

令和2年5月11日

市民文教委員会

市民部創造都市・文化振興課

アクトシティ浜松 アートワーク「飛翔の天球」の撤去について

1 「飛翔の天球」の概要

- ・別紙1のとおり

2 経緯

- ・令和元年10月 アクトシティ浜松改修計画策定の現地調査において、柱脚部のひび割れを発見
- ・令和元年12月 作品の点検等を委託
- ・令和2年3月4日 報告書が提出される

3 報告書の概要

○点検結果

- ・石柱下部の全周に、ひびや亀裂あり。上部には、ひびや亀裂はない。
- ・亀裂の一部は、高さ約1mに達しており、設置当初想定していた強度を確保できているとは言えず、現状のままでは、作品の倒壊の可能性がないとは言えない。
- ・球体に傾きあり。多少の揺れあり。
- ・球体底部と石柱との間に設置されている座金に、金属疲労により亀裂が生じている。
- ・球体が直ちに落下するとは考えにくいですが、金属疲労が進み、傾きや揺れが大きくなる可能性がある。
- ・調査状況写真は、別紙2のとおり。

4 対応（撤去）

- ・アートワーク「飛翔の天球」については、設置当時の強度が保たれておらず、作品の倒壊の可能性がないとは言えない状況にある。
- ・設置環境を踏まえ、歩行者等の安全を第一に、早急に撤去する。
- ・制作者のご遺族・承継者など撤去了承。
- ・令和2年3月30日に撤去完了。

5 経費（令和元年度）

682千円

（費目） 款）総務費 項）文化振興費 目）創造都市・文化振興費
大事業）文化施設管理事業 中事業）文化施設整備事業